

第8回日本OR学会中部支部シンポジウム

『身近にあるスケジューリング問題』

日時：2011年9月9日（金） 13:30～17:30

場所：WINC AICHI（名古屋駅前）15F（愛知県立大学サテライトキャンパス）

〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38（TEL：052-571-6131）<http://www.winc-aichi.jp/>

（JR名古屋駅桜通口からミッドランドスクエア方面 徒歩5分）

◆ シンポジウム趣旨 ◆

ORにおけるスケジューリング問題はショップスケジューリングなどの生産計画が有名ですが、今回のシンポジウムで取り上げる問題は、タイムテーブルやシフト計画の作成など、実務家の方々にとって、より身近にあるスケジューリング問題です。これら問題は、現状の解決手段が手作業である場合も少なくないため、多くの計画作成者にとって自動化が望まれている問題の一つになっています。一方、近年コンピュータの低価格や処理能力の向上、多くのOR研究の成果などから低コストで実用的な解を得られるツールも整いつつあります。このような状況を紹介するために、現在この分野の最前線で活躍しておられる4名の研究者の方に、最新の研究成果や事例等について報告していただく予定です。

◆ 予定プログラム ◆

13:30～13:35 開会挨拶 OR中部支部研究幹事 堀尾正典（名古屋学芸大学）
13:35～14:25 「最適をめざさない最適化：勤務表作成にて」宇野毅明（国立情報学研究所）
14:35～15:25 「訪問介護勤務スケジュール作成支援システムの構築」池上敦子（成蹊大学）
15:35～16:25 「リアルタイムシステムのタスクスケジューリングにおける最適化」柳浦睦憲（名古屋大学）
16:35～17:25 「汎用スケジューリング・ソルバの試み」茨木俊秀（京都情報大学院大学）
17:25～17:30 閉会挨拶 OR中部支部支部長 鈴木敦夫（南山大学）

◆ 参加費（当日払い） ◆

一般1,000円（ただし学生は無料）。

◆ 懇親会 ◆

木曾路名駅IMAビル店（http://www.kisoji.co.jp/kisoji/navi/shop_detail.asp?ShopNo=237）にてシンポジウム終了後の懇親会を計画しています（予定会費6,000円）。懇親会に参加される方は、会場予約の都合上、下記の事前申し込みにてその旨をご連絡下さい。皆さん多数のご参加をお待ちしております。

◆ 申し込み方法 ◆

シンポジウムは当日参加も可能ですが、準備の都合上できるだけ事前申し込みにご協力下さい。事前申し込みの方法は、電子メールにて、件名を「日本OR学会中部支部シンポジウム2011」、本文に氏名、所属、連絡先、身分（学生の場合は学年を明記）、懇親会への参加の有無を明記して、yasuda@cjqca.com宛にお申し込み下さい。申込期日は8月26日（金）です。なお、懇親会参加希望の方は必ず事前申し込みをお願いします。

◆ 後援・協賛団体等 ◆

主催：日本オペレーションズ・リサーチ学会中部支部、協賛：機械学会東海支部、情報処理学会東海支部、スケジューリング学会、中部品質管理協会、電子情報通信学会東海支部、日本経営工学会中部支部、日本品質管理学会中部支部、後援：中部産業連盟

◆ 問い合わせ先など ◆

シンポジウムについてより詳しくはOR学会中部支部のページ（<http://www.orsj.or.jp/chubu/>）をご覧ください。お問い合わせ先：OR中部支部研究幹事 名古屋学芸大学 堀尾正典（horio@nuas.ac.jp）